

地質と地形等

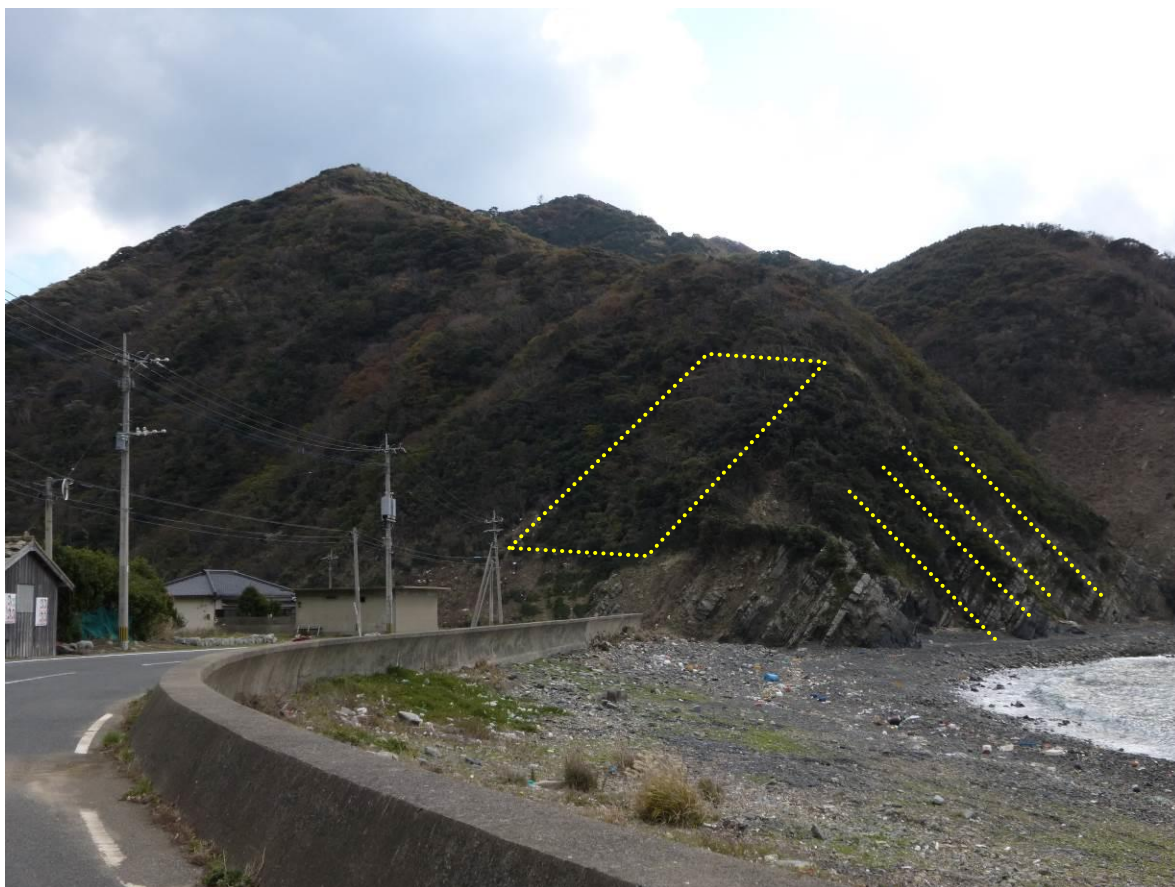
○流盤



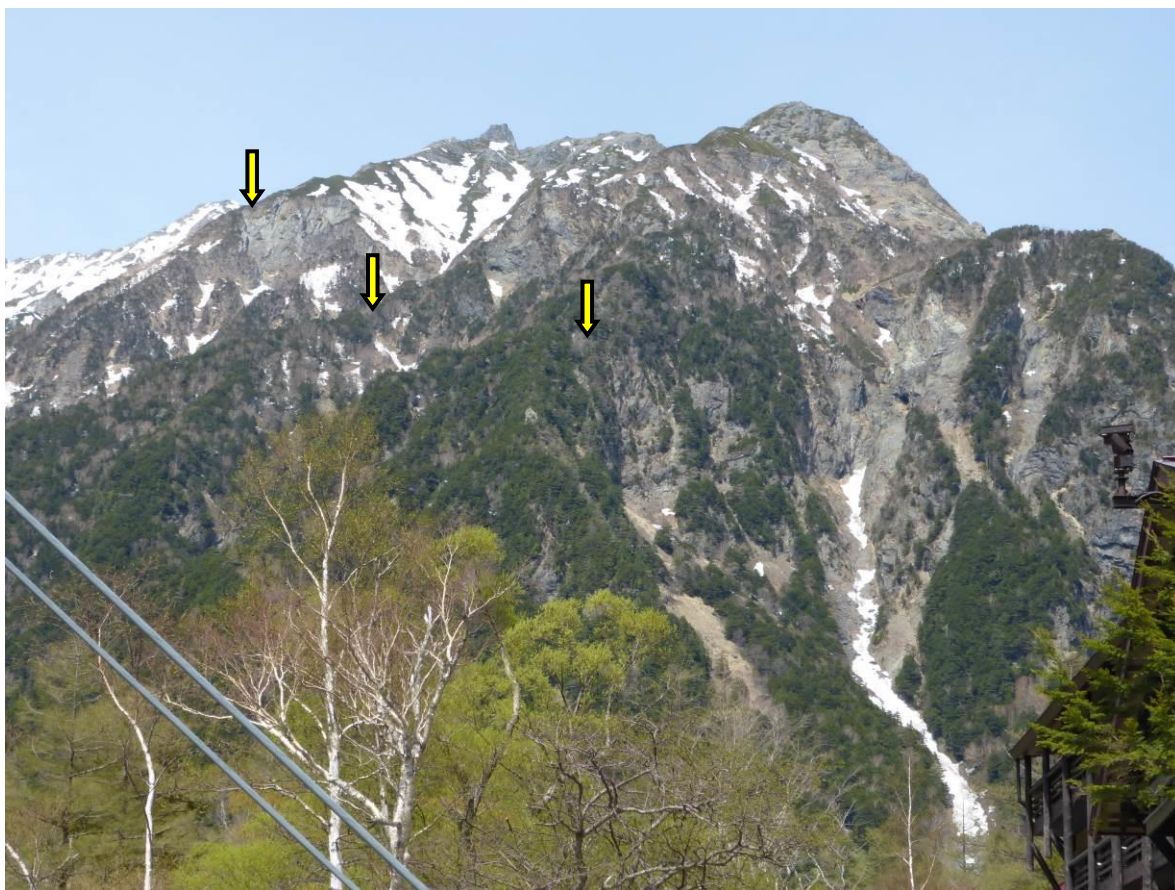
○地層を反映した地形



○流盤側（面的広がり）と受盤側（細かく変化）



○弱線部の直線的連続（上高地）



○断層位置と鞍部の形成



○中央構造線沿い（南側）の三波川変成岩類（泥質片岩）・・・地すべり地帯



○付加体の最前線（室戸岬. 砂岩, 泥岩）



○三波川変成岩類（砂質片岩、大歩危小歩危）



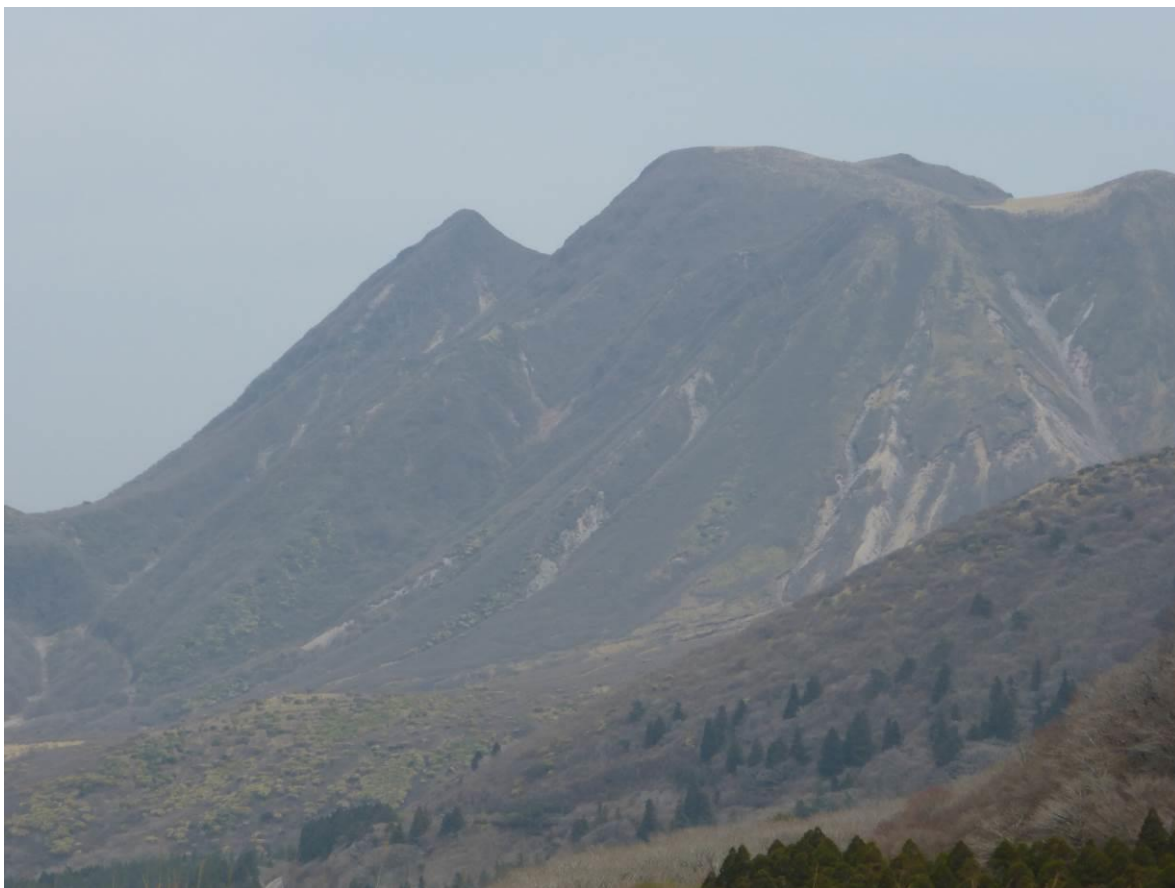
○砂岩，泥岩の付加体（伊勢志摩）



○中央構造線・・・分杭峠から諏訪湖



○崖錐地形（九重連峰）



○長野県八島ヶ原高原湿原（堆積厚 45m）



○成層火山（阿蘇）



○来待石の石切場（凝灰質砂岩）



○風化層の厚い斜面で、樹冠に段差（凹地の形成）が認められる。

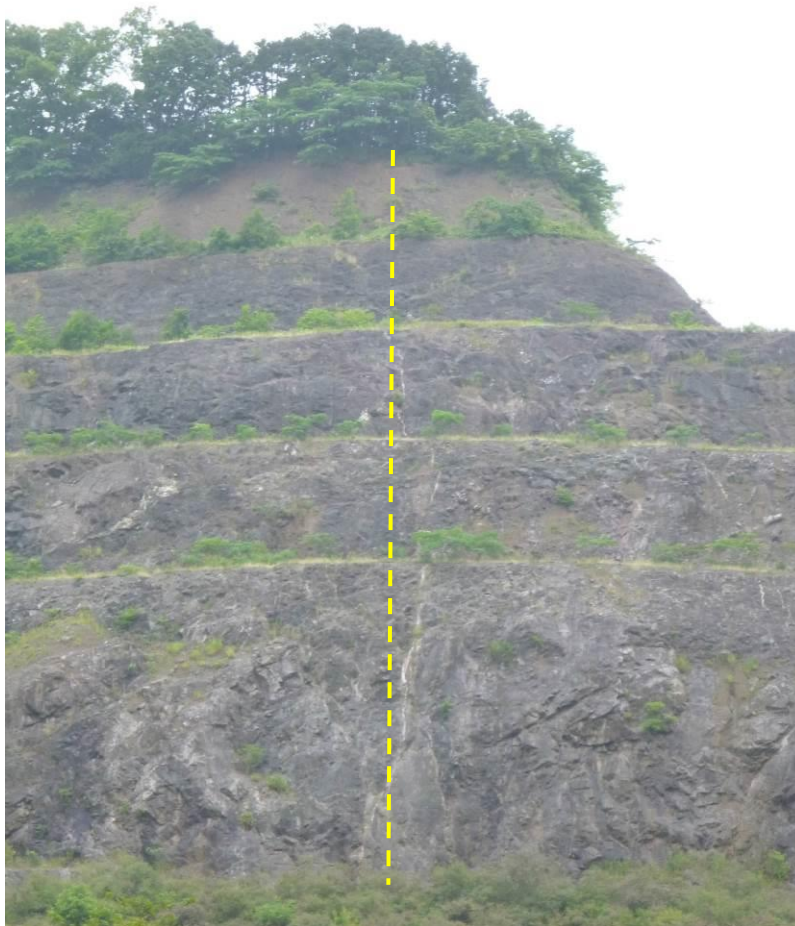


○山頂部に風化土が厚く残る

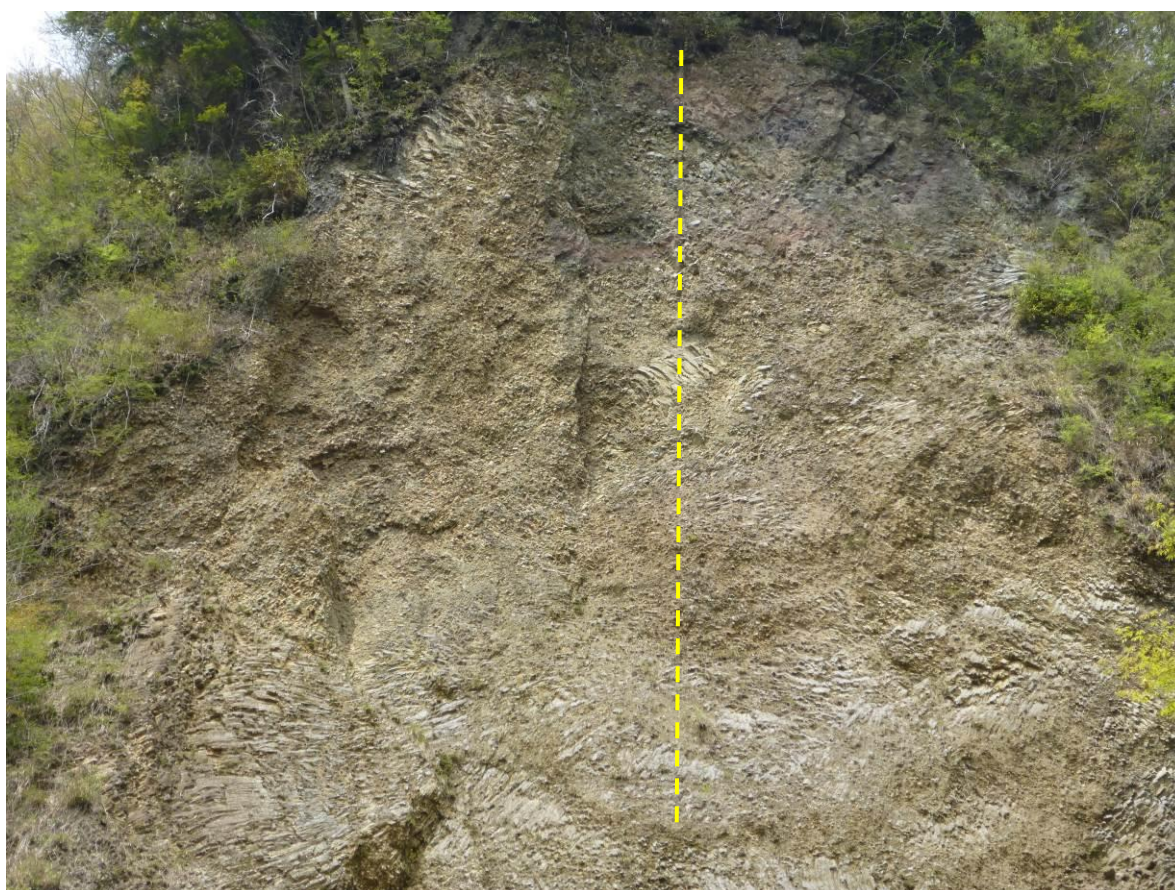


○この位置でボーリング調査したら・・・細い長いロッド ($\phi 40\text{mm}$) の先端に取り付けたコアチューブ (試料採取ジグ) は常に弱い地層の方へ逃げるように曲がる (時には信じられないほど・・・ボーリングオペ談) . そのため, 採取された試料は実際の地盤状況より悪い印象を与えるリスクが大きい.

・・・風化, 未風化の互層 (安山岩)



・・・礫混じり土状コア (風化安山岩)



…礫混じり土状コア（花崗岩）



○ボーリングで、すべり面を認識できる？



○小断層沿いの湧水

…地下水検層で検出できる？

